

柏餅よその男の子を羨まず

藤田湘子

政府統計によれば、令和元年の出生推計数は八十六万四千人。男女比は、生物学的に男児の方が、やや多いはずである。

素直に掲句だけから鑑賞すれば、「我が子の出来はあまり良くないが、それでも他人の子供を羨んでも仕方が無い」となる。しかし、『藤田湘子全句集』を通読すればわかることなのだが、湘子先生には二人の娘しか居なかつた。そう知ると、ちよつと鑑賞が変わってくる。

「一姫二太郎」などと言われたのも一昔前のこと。本心では、自分の俳句や鷹俳句会の後を継ぐ息子が欲しかつたのだが、こればかりは天の配剤と諦念したのでらう。上五の「柏餅」には、祝意が満ちている。

1999年(二二作) 第十一句集『てんてん』 鑑賞・轍郁摩